

【アユビワ】チェック体制図

公開後に記事のチェック機構（外部委託先）が定期的にすべての内容を確認します
読者や関係者からの通報・問い合わせも確認対象とします

※緊急性がある場合はチェック機構や編集部（事務局）が
記事の表示停止（または削除）を行います



アユビワ編集部（事務局）

記事投稿
（必要に応じて修正）



高校生ライター

投稿記事定時確認
読者からの通報・問合せ確認依頼

不適切な記事に対する指摘・修正依頼

修正後報告

記事チェック機構
（外部委託先）

【アユビワ】不適切投稿に関する対応フロー

①問題の把握

チェック機構

アユビワ事務局

チェック機構による定時確認、
または第三者（読者など）からの事務局への通報・問合せにより把握
定時確認：毎日都度配信記事を巡回確認

②内容確認

チェック機構

アユビワ事務局

内容を確認し、不適切性の有無を確認

③判断

チェック機構

アユビワ事務局

不適切な記事の緊急性を判断し関係者へ報告

④-1 通常対応 投稿者への連絡

高校生ライター

原則としてチェック機構から投稿者本人
（高校生ライター）に連絡し、状況と理由
を説明し修正依頼
投稿者本人は修正後 チェック機構に報告

④-2 緊急対応 記事の非表示

アユビワ事務局

緊急性が高いと判断した場合、一時的に
非公開または該当箇所を非表示
必要に応じて専門知識を有する第三者や
関係機関へ相談

⑤最終対応

アユビワ事務局

記事の修正対応後に必要あれば通報者に報告
必要に応じて問題の再発防止に向けて高校生ライター全員に注意喚起